



私たちは
ノースネット青少年です。
《東近江市青少年育成市民会議能登川支部》

大人が変われば！子どもも変わる！

あいさつ運動

「あいさつ運動」を推奨して18年、今年度も引き続き活動します！

近年、デジタル技術が急速に進化し、私たちの生活やコミュニケーションのスタイルが大きく変化しました。特に、子どもたちはSNSやオンラインゲームなどを通じて多くの人と繋がることができるようになりました。インターネットは、共通の趣味や興味を持つ人と好きなタイミングでつながる事ができ、強い絆で結ばれているかのように感じますが、一方で友達や家族とのコミュニケーションが減少し、孤独を感じている人は多いのではないのでしょうか。

「あいさつ」（コミュニケーション）は人を思いやり、人間関係を「つなぐ」大切な架け橋です。人間関係が希薄な時代にこそ、大切なのは友達や家族と直接言葉を交わすことではないでしょうか。

家族や友達をはじめ、近所や道行く人、そして地域の子どもたちとお互いに「あいさつ」（コミュニケーション）を交わし、おもいやりでつながる地域の輪を広げていきましょう。



能登川高校入学式(4月)



おどり幼児園入学式(4月)



能登川西小学校入学式(4月)



能登川中学校体育祭(6月)

各幼稚園、こども園、小学校、中学校、高等学校での入園(学)式、運動会、卒園(業)式、また、2学期と3学期の始業式の朝の登校時間に「あいさつ運動」を実施しています。



ごあいさつ

東近江市
青少年育成市民会議 能登川支部
支部長 田井中 与弘

平素は、青少年育成市民会議能登川支部の活動に深いご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今年度も青少年育成市民会議能登川支部は、『地域の子どもは、地域で守り育てる』を合(愛)言葉に、次代を担う青少年の健全育成を目的に「あいさつ運動」を活動の柱として「愛のパトロール」、「青少年育成大会」など様々な活動を進めていきます。

さて、近年スマートフォンの普及により、コミュニケーションのスタイルが変化し、性別や世代に関係なく、SNS等のトラブルや特殊詐欺被害が増加しております。当支部では、4年目となる能登川地区

・人権のまちづくり協議会との「合同研修会」を5月31日に開催し、「現実と仮想が混在するインターネット社会の中で生きるということ」をテーマに、ネット社会での関わり方について滋賀県警察本部の清水謙二氏を講師にご講演をいただきました。第2部では、能登川中学校吹奏楽部の素晴らしい演奏に、多くの参加者と共に感銘を受けました。今回の演奏の中で、自分のパート以外で待機する子どもたちの姿勢に改めて感動いたしました。この「合同研修会」は私どもの活動の重要な事業となっています。

・また、昨年度から引き続き「青少年の地域事業参画の普及・推進」を進めてまいります。子どもたちが地域の行事やイベント等に参加するだけでなく、スタッフとして地域の方々との交流や体験により、成長し自立する機会をそれぞれの地域や自治会で設けていただきますようお願いいたします。

・私たちの活動は、家庭や学校だけでなく「地域の力」なくしては語れません。どうか市民の皆さんの温かいご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

令和6年度「滋賀県民総あいさつ運動」顕彰者表彰

令和7年5月20日(火)滋賀県青少年育成市民会議による「あいさつ運動」に長年取り組んでおられる方、地域で実践されている方の表彰式が滋賀県庁で行われました。

富江 和清 さん

平成15年から現在に至る19年間、天候に関わらず毎朝、能登川北小学校の児童とあいさつを交わしてこられました。こうした地道な取組は、児童だけでなく、地域の方々にも「あいさつ」の大切さを伝え、また、子どもたちの交通安全の確保に繋がっていくとともに、温かい声かけが元気を与えてくれます。



富江 和清 さん(後列右から3人目)

令和7年度
事業

環境浄化・地域活動部会

「安全・安心のまちづくり」を目指して

愛のパトロール

「地域の子どもは地域で守り育てる。」を合言葉に、各自治会長と自治会委員そして会員・支所職員の皆様の協力を得て、駅周辺・公園や大型量販店等を年17回、パトロールしています。



「愛のパトロール」とは、地域の青少年を大人の責任として見守り、非行の未然防止を図ろうとする活動です。地域が連携し、地域のために、そして青少年の健全育成のために「安全・安心のまちづくり」に努めてまいります。

こども110番の家

子どもたちが登下校時等において、万一、危険な状況に陥った時、すぐに避難できる場所として「こども110番の家」を設置しています。

主な利用状況として

- トイレの借用
- ケガの手当
- その他（体調不良のため学校へ連絡など）

（令和6年度利用状況調査より）



「こども110番の家」の皆さまからのご意見

これから子どもたちを見守って安心して登下校ができるように協力してまいります。

子どもたちの元気な声で力をもっています。下校を店から見守っています。

下校中に会った時は「おかえり」と声をかける様になっています。

毎日、登校・下校時、生徒さん達の元気なおしゃべりを耳にするとホッと安心すると共にどうぞ事故がないよう願うばかりです。通学路での見守りの目が、少しでも多いことが大切であると思っています。

利用はありませんが、三角コーンがあるだけで防犯に繋がると思っています。子どもたちの安心安全に少しでもお役に立てればと思っています。

広場に遊んでいる子どもがよくトイレを借りにきます。転んですり傷した子どもの手当等。元気に遊ぶ子にパワーをもらいます。

朝の分団登校を見送っています。「気をつけて行ってらっしゃい」と声かけすると「行ってきます！」と元気な声。毎朝無事を祈っています。

子どもたちにとって「こども110番の家」はたいへん重要な場です

現在、東近江市におきましても、変質者や不審者が各地で出没しており、子どもたちの安全が脅かされている状況にあります。こうした状況をふまえ、最も多く発生している子どもの下校時間帯（15時～17時）に外に出る、犬の散歩をする、買い物に出る、農作業を行うといった身近な活動の中で、子どもたちの安全対策にご協力をお願いします。

設置
ご協力のお願い

能登川地区では、182軒（6月1日現在）のご家庭や店舗にご協力をいただいておりますがまだ全地域を網羅出来ていません。そのため、ご協力いただけるご家庭や店舗を募っています。ご協力いただける方は、下記までご連絡をお願いします。

青少年育成市民会議 能登川支部 事務局 TEL 42-3200 作田・田中

あいさつ運動

明るい笑顔で みんなで広めよう「あいさつ運動」

青少年育成市民会議能登川支部は、「あいさつ」が地域全体にひびきわたる、そんなまちづくりを目指し電柱幕等による呼びかけを行っています。

古くなった電柱幕は定期的に交換をしています。街で古くなった電柱幕をみかけたら、事務局までご連絡ください。



安全なまちづくり

玄関の 安心あかり ありがとう

この言葉をキャッチフレーズとして、各家庭の玄関のあかり（門灯）を午後9時まで点灯していただくことを推進しています。

部活で遅くなった高校生や塾帰りの子どもたちを守るため、皆さんの「思いやりのあかり」をお貸しください。



令和7年度
事業

青少年活動促進・家庭部会

「家族で地域でふれあい」を目指して

本を読もう [能登川中学校司書さんおすすめの本を紹介]

読書は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身につけていく上で欠くことのできないものです。そのために、子どもたちが本をゆっくり読める機会と環境を積極的につくりあげていきましょう。

低学年向け 『こだめきコロッケ』

ななもりさちこ / 作 こばようこ / 絵 こぐま社

こだめきポン吉の家は「ためばけ道場」。ポン吉はいずれ師範を継ぐ身ですが、稽古が大嫌いで逃げ出してしまいました。するとオオカミがいて、茶色くて丸い美味しいものを食べたと言います。持っていた袋には「まつちゃんのころけ」との文字が。このお店に行きたいとポン吉は人間に化けますが、うまくいくでしょうか。



中学年向け 『1つぶのおこめ』

デミ / 作・絵 さくまゆみこ / 訳 光村教育図書

ある王様が、厳しくお米を取りたてて人々を苦しめていました。ある時一人の娘が、王様から褒美をもらえることになったので、30日間、前の日の倍の数だけお米をいただきたいと申し出ます。すると、1粒のお米が次の日2粒に、13日後はお碗いっぱい、21日後にはかご一杯分に。30日後はどうなったか、圧巻の結末をどうぞ。



高学年向け 『キケンな修学旅行』

ジェニファー・キリック / 作 橋本恵 / 訳 ほるぷ出版

小学校の修学旅行で、ランスたちのバスはクレーター湖に向かっていました。ウォータースポーツも屋外アクティビティもあると聞いてみんな大はしゃぎ。ところが突然、急ブレーキと「路上に人が倒れて……」と運転手の声。そしてバシン！目の前の窓ガラスを血のついた手がたたいたのです。イギリスのエンタメ児童文学。



中学生向け 『笹森くんのスカート』

神戸遥真 / 著 講談社

身長180センチもある笹森くんが、夏休み明けに突然、制服のスカートを穿いてきた。理由は「穿きたかったから」。本当はジェンダーで悩んで？ 気遣ってあげなきゃいけない？ スカートを穿いても彼は彼だ、など彼の周囲の人たちはどう受け止めたらいいか、ざわざわする。シリアスだが爽やかな青春小説。



ふれあいラジオ体操

子どもたちの夏休みに行われる「ラジオ体操」。地域住民も参加し、「おはよう」のあいさつを通して、顔と名前が一致するまちづくりをめざしましょう。また、ラジオ体操に参加して「早寝」「早起き」「朝ごはん」をはじめ規則正しい生活を送りましょう。

(※カードは各小学校を通して配布します。また、コミュニティセンターでもお配りしますので、大人の方も是非ご利用ください。)



青少年の地域事業参画の普及・推進

青少年の成長過程において、多様な人との出会いや様々な経験をすることで、青少年は社会の一員として大きく成長し自立していきます。

地域の子どもたちが地域の行事やイベント等に参加することにより、家庭や学校などではできない交流や体験の機会を得ることができます。

地域の事業等に子どもたちが参加・参画（活動の場）できる機会や仕組みづくりをお願いします。

地域の子どもたちや大人たちの「顔と名前が一致するまちづくり」にもつながります。

各学区地域教育協議会の行事に参加しよう

- 全小学校区：ふれあいラジオ体操 [夏休み期間]
- 東小学校区：カブトムシつかみ [7月]・ふるさと地域ウォーク [10月]
星空観察 [現在日程調整中]
- 西小学校区：さわやかロード [毎月第二火曜日]
- 南小学校区：こども110番の家・訪問ふれあいウォーク [5月]
- 北小学校区：くりみフェスタ [10月]

能登川地区 青少年育成大会

- テーマ 「大人が変われば 子どもも変わる」
- 日 時 令和7年11月1日(土) 午後1時30分～
- 会 場 能登川コミュニティセンター ホール

善行青少年・あいさつ運動啓発ポスター入賞者の表彰
青少年の主張(能登川小・中・高校生)、一言メッセージの展示
演奏会(能登川中学校吹奏楽部)

- 共 催 東近江市青少年育成市民会議能登川支部
東近江市PTA連絡協議会能登川支部・学区地域教育協議会
- 協 賛 公益財団法人 五峰興風会



合同研修会

令和7年5月31日(土)、能登川コミュニティセンターにおいて、「現実と仮想が混在するインターネット社会の中で生きるということ」をテーマに、清水謙二氏(滋賀県警察本部生活安全部少年課少年企画・少年育成係長)にご講演いただきました。



- 共 催 青少年育成市民会議能登川支部
能登川地区人権のまちづくり協議会
東近江市PTA連絡協議会能登川支部・学区地域教育協議会
- 協 賛 公益財団法人 五峰興風会

令和7年度 役員・会員名簿

(敬称略)

支 部 長	田井中 与弘	
副支部長 (部会長)	環境浄化・地域活動部会	西崎 彰
	青少年活動促進・家庭部会	小島 淳司
副部会長	環境浄化・地域活動部会	村林 淳子
	青少年活動促進・家庭部会	居原田 慎也
地 域 活 動 部 会 環境浄化・ 地域活動部会	少年補導員会代表	武田 智文
	主任児童委員代表	黒田 めぐみ
	民生委員・児童委員協議会代表	村林 淳子
	保護司会代表	橋村 孝一郎
	更生保護女性会代表	里田 久美子
	商工会能登川支部代表	西崎 彰
	校区教育研究会代表	武田 智雄
	学区地域教育協議会代表	小島 淳司
	社会教育委員	田中 信雄
	PTA連絡協議会能登川支部代表	居原田 慎也
青 少 年 活 動 促 進 ・ 家 庭 部 会	能登川高校生徒指導担当	高山 裕行
	見識を有するもの	小松 安希子
		田井中 与弘
		森野 真
		藤山 弥恵子
		今堀 有香
		井口 信子
		中村 剛
		山本 祐美
		森野 真
会 計	能登川支所長	谷口 哲雄
監 事	能登川地区自治会連合会長	南部 安賢
顧 問		大橋 正徳
正 会 員 (青少年育成にかかわる団体)	青少年育成・地域教育協議会委員	右記の通り
	東近江市能登川地区老人クラブ連合会長	北崎 富三
	能登川地区子ども会指導者連絡協議会長	小松 安希子
	能登川地区人権のまちづくり協議会長	宮居 伝
	能登川中学校長	武田 智雄
	能登川東小学校長	西川 基史
	能登川西小学校長	松居 潤子
	能登川南小学校長	赤沢 文彦
	能登川北小学校長	木村 直人
	能登川あおぞら幼児園長	辻 千春
	能登川にじいろ幼児園長	小杉 淳子
	ちどり幼児園長	矢守 淳子
	八宮こども園長	居原田 弘子
	そらの鳥こども園長	青木 めぐみ
	能登川ひよっこ保育園長	横川 由貴
	能登川中学校PTA会長	今堀 有香
	能登川東小学校PTA会長	井口 信子
	能登川西小学校PTA会長	中村 剛
	能登川南小学校PTA会長	山本 祐美
	能登川北小学校PTA会長	居原田 慎也
	能登川東小学校学区地域教育協議会長	小島 淳司
	能登川西小学校学区地域教育協議会長	田中 信雄
	能登川南小学校学区地域教育協議会長	小林 恭子
	能登川北小学校学区地域教育協議会長	脇 純一
	公益財団法人 五峰興風会	
	五個荘・能登川ロータリークラブ	
	能登川ライオンズクラブ	

青少年育成・地域教育協議会委員	
旭ヶ丘	河崎 一毅
阿弥陀堂町	尾原 芳典
今町	奥野 公彦
小川	柴田 哲也
尾尾台	本田 幸子
乙女浜町	福永 聡
垣見町	戸嶋 幸司
川南町	川南 貴愛
桜ヶ丘	眞喜屋 喜代美
志賀田	北尾 徹
新宮西	上林 一誠
新宮東	福永 清一
神郷	横田 健一
神郷団地	澤 新一
新種	萩野 敏明
鮎光寺町	徳岡 敦
種	藤山 弥恵子
ドリームハイツ	荒川 幸子
長郷	前川 一樹
林町	松宮 透
山路町	山根 賢
若葉	藤川 和文

西 学 区	安楽寺	中嶋 直美
	泉台	村田 実
	伊庭町	竹中 伸一
	北須田	廣瀬 勤
	きぬがさ城東	和田 和明
	きぬがさ中央	長尾 修
	きぬがさ中州	熊崎 拓麻
	大徳寺	山田 一恵
	高岸台	山本 昌弘
	能登川	辻 武士
南 学 区	南須田町	板倉 和則

南 学 区	イーストロード	高玉 清美
	猪子町	小林 恭子
	佐生	佐生 伊三雄
	佐野	富江 浩次
	佐野中央	矢田 稔
	大地	池邊 哲郎
	長勝寺	三浦 直人
	能登川栄町	小島 光春
	パークシティ能登川	川並 政仁
	早刈	北村 忍
北 学 区	東佐生	村林 善信
	東佐野	藤田 勤
	堀切	久田 昇
	本町	藤木 利彦
	緑が丘	川西 礼子
	南佐野	川添 渉
	レインボーシティ	若松 繁男
	栗見新田町	井ノ口 清則
	栗見出在家町	松村 錦一
	大中町	脇 純一
北 学 区	福堂	田井中 成元

善行青少年の推薦について

当支部では、右記の事項について他の模範と認められる青少年（個人及び団体）を表彰しています。各小学校・中学校・高等学校等へ推薦依頼をしていますが、地域の皆さまからの推薦も受け付けています。右記に該当するような善行青少年がおられましたら、事務局までご連絡ください。

救 護 活 動	災害発生時等の救護活動及び防災、防犯、事故防止などのための活動に尽くしたもの。
環 境 美 化	公共の施設や場所の環境美化に尽くしたもの。
奉 仕 活 動	奉仕活動やボランティア活動に尽くしたもの。
地 域 活 性 化	地域事業等を積極的におこない地域の活性化に尽くしたもの。
そ の 他	賞賛に値する善行のあったもの。